

平成20年度市町村振興総合補助金 市町村提案事業採択状況

市町村名	事業名(事業主体)	対象事業費 (千円)	補助金額 (千円)	事業の概要		採択・不採択	採択・不採択の理由
美里町	美里町物流拠点調査・研究事業	5,700	2,850	(目的)	物流拠点の調査・研究によって得られる美里町のポテンシャル, 方向性及び将来的なビジョンを活用し, 企業の物流拠点づくりの動機付けを促進するとともに, ひいては, 企業誘致競争力強化及び立地促進を図ることを目的とする。	採 択	<p>今回の東京エレクトロン, センทรัล自動車 が工場移転するというチャンスを活かし, 物流 拠点の調査・研究の実施は, 本県の政策推進の 基本方向に合致した事業と認められる。 また, 最近の原油価格の高騰傾向, 環境意識 の高まりから, 輸送効率の向上と環境負荷の低 減を目的にしたモーダルシフトへの取り組み等 は, 先進性・モデル性についても認められ, 本 提案事業の趣旨と合致する内容と認められる。</p> <p>モーダルシフトとは, トラックによる幹線 貨物輸送を, 「地球に優しく、, 大量輸送が可 能な海運または鉄道に転換」すること。</p>
				(内容)	<p>企業集積が顕著となっている宮城県北から岩手県南の中間点, 国・県道をはじめ, JR東北本線, 陸羽東線, 石巻線が交差する交通の要衝としての美里町の地理的条件を 最大限に活用し, 小牛田駅をハブ駅として捉え, 物流拠点としての方向性と将来的ビ ジョンについて調査・研究等を実施する。 ・「物流」に焦点をあてた, 美里町の発展可能性の調査・研究。 ・企業・行政関係者等による物流拠点調査・研究懇話会を開催し, 地域の実態と実行 可能性についての検討。 ・次段階の行動展開を見据え, 物流拠点促進業界動向調査(企業動向のりサーチ)の 実施。 ・展示商談会への参加やシンポジウムを開催し, 立地のPR。</p>		
南三陸町	おもてなしブランド推進事業	2,500	1,250	(目的)	平成20年10月～12月に開催される「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」を契機に, 観光関係者や農漁家などと連携を図り, 積極的な観光客誘致活動に取り組んでいるが, 訪れたお客様が満足する地域一帯となった「おもてなし」ができる受入態勢づくりが課題となっている。今後, DCを一過性のものに終わらせないためにも, 口コミで交流の輪が広がり, リピーターを増加させるような地域づくりを推進する。	採 択	<p>DCを契機に交流の輪を広げ, リピーターを 増加させるような地域づくりを推進しようとす るものであり, 県の政策推進の方向性と合致す る内容となっている。 また, 「おもてなしネットワーク」の創設な ど, 地元住民を巻き込んだ, 南三陸町ならでは の「おもてなしブランド」の確立や, 観光にか かる総合サポートセンターの創設により, 観光 客と受入側(地元関係者)を結び, 最後まで責 任をもってお客様をもてなすことができるシス テムの構築など, 先進性・モデル性の点におい ても, 評価しうる。</p>
				(内容)	<p>町に訪れたお客様が満足する, 地域一帯となった「おもてなし」ができる受入態勢 づくり, 若手女性で組織する「おもてなしネットワーク」の創設など, 「おもてなし ブランド」を確立する。 ・観光客に対して地域の観光資源をしっかりと語れる地域ガイド養成講座(おもてなし 講座)の開催。 ・的確な観光等の地域情報を伝える総合的な観光案内業務や, 旅行プランの提案, ふ れあいガイドの養成及び手配, 宿泊や車両の手配など, 南三陸町の観光をトータル的 にコーディネートするサポートセンターの創設。 ・先進地視察研修の実施。 ・地域啓発活動事業として, 情報掲示板, 地域啓発ポスターを作成する。</p>		
計		8,200	4,100				